

V 上下水道

1. 上水道

水道普及率は9割以上であり、ほぼ全ての人が水道を利用している。

水道普及率の推移

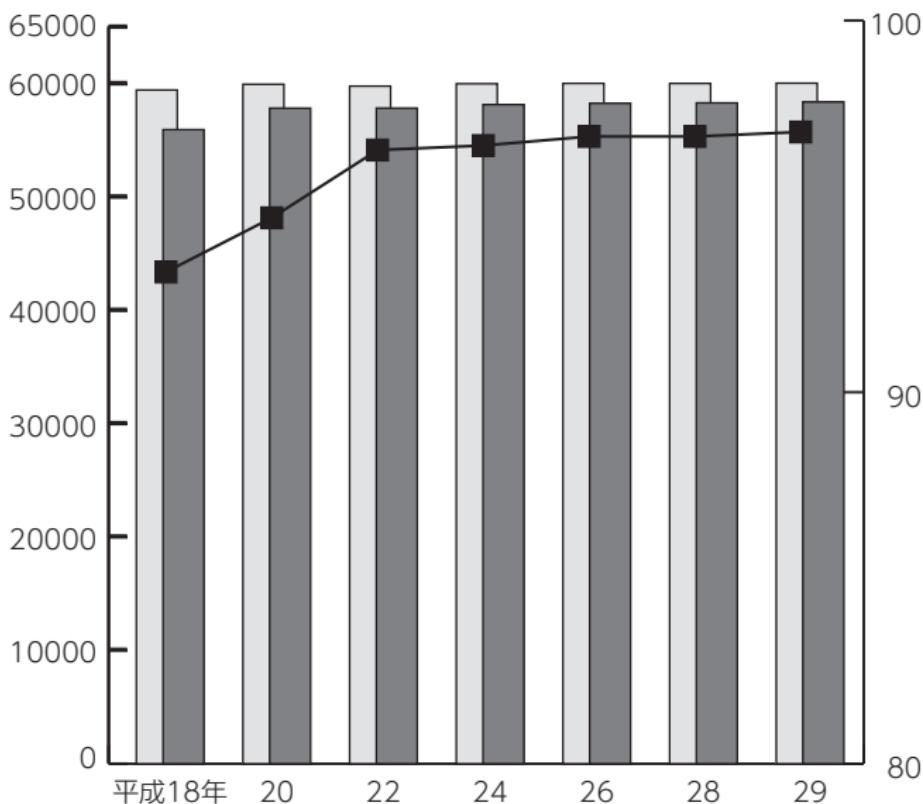
単位：人

	平成18年	20	22	24	26	28	29
給水人口（人）	55,983	57,912	57,880	58,191	58,304	58,344	58,420
市人口（人）	59,478	59,985	59,823	60,034	60,066	60,062	60,084
水道普及率(%)	94.1	95.3	96.8	96.9	97.1	97.1	97.2

資料：市水道課

(■ 給水人口 □ 下野市人口)

(■ 水道普及率)



2. 下水道

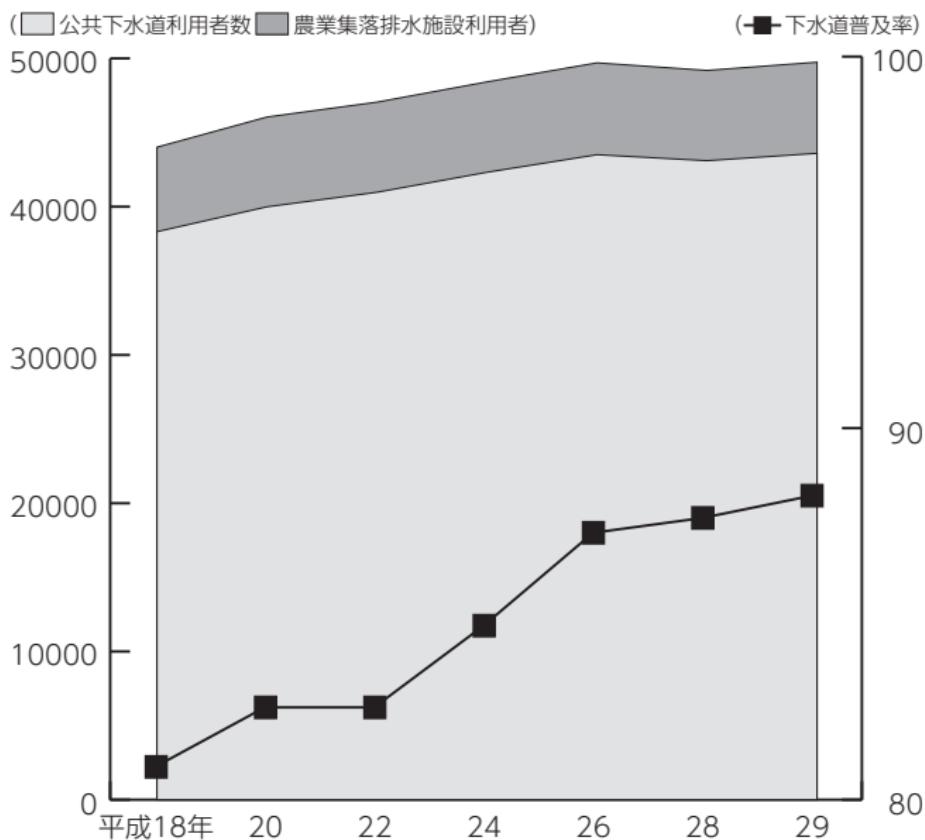
公共下水道と農業集落排水施設の普及率は、約9割となっている。

下水道普及率の推移

単位：人

	平成18年	20	22	24	26	28	29
公共下水道 利用者数	38,424	40,107	41,089	42,442	43,630	43,226	43,723
農業集落排水施設 利用者数	5,715	6,072	6,097	6,115	6,215	6,106	6,166
下水道普及率(%)	80.9	82.5	82.5	84.7	87.2	87.6	88.2

※ 下水道普及率は公共下水道と農業集落の数値を合わせたもの 資料：市下水道課



解説

公共下水道：主として市街地における下水を排除し、又は処理するために地方公共団体が管理する下水道で、終末処理場を有するもの又は流域下水道に接続するものであり、かつ、汚水を排除すべき排水施設の相当部分が暗渠である構造のもの（複数の市町村区域にまたがる場合は流域下水道という）

農業集落排水：農業用排水の水質保全と農村環境の改善を図り、併せて公用水域の水質保全に寄与することを目的として、農業集落における汚水を処理するための処理施設を有するもの